

ENHANCE YOUR SKILLS WITH THE PTR COACH APP

<PTR Coach アプリでスキルアップ>

ブライアン・パークネン

コーチの皆さんには、こんな経験がありませんか。あなたの生徒に新しい技術を教えたり、修正を加えるべく、毎日の練習計画を建て、生徒と意見を交換し、クローズドな状況での練習から徐々に技術を伸ばしました。

我々の世界では、自分の仕事に自信を持つコーチにとっては、これは日常茶飯事なことですね。彼らは、プレイヤーの習慣について、**INFORM**(通知)して、**REFORM**(改善)し、**TRANSFORM**(変化)させることの大切さを理解しています。

まさに成功の方程式ですね。多くの場合、この方法は非常に効果がありますが、もし、改善から変化への過程がうまくいかないプレイヤーがいたらどうするでしょうか。

あなたとプレイヤーとの間での情報のやり取りはうまく行っていて、プレイヤーの取り組みもうとする気持ちも確認できていたにもかかわらず、そのプレイヤーはなかなか技術が表現できません。

そんな場合、自分の指導には間違いはなかったのだという自負心から、問題はプレイヤー側にあり、プレイヤーの理解力不足であると最悪の判断をしてしまうことがあります。

こんな場合に、最新のテクノロジーを活用して、スキル向上のための新しい取り組みをするという、より良い対処の仕方があるとしたらどうでしょう。興味がありますか？

皆さんの多くは、上に述べたような経験をしているのではないのでしょうか。なにか一つの改善作業に集中していると、プレイヤーの身体や、学習スタイルといったことを見落とししてしまうことがよくあります。

これからご紹介する”PTR Coach”というアプリは、今年のシンポジウムで発表され、上に述べたような状況を念頭に置いて作成されました。キーワードは”TEC MET by PTR”です。このアイデアを取り入れて作られたアプリの目標は、コーチの方々が、プレイヤーに技術の改良が必要な時に役立つ、特別なプラットフォームであることを感じて、このテクノロジーを活用してもらうことです。

“TEC MET by PTR”についてご説明しましょう。一言で言えば、Technology Methodの略語です。しかし、その一文字一文字に意味があります。

T=Technological Evidence (技術的証拠)

E=Essential Interaction (基本的やり取り)

C=Customized Communication (個人に合わせたコミュニケーション)

M=Motivating Feedback (やる気を出させるフィードバック)

E=Energetic Interactions (意欲的なやり取り)

T=Tailoring Practices (個人にあった練習の立案)

このアプリは、ビデオ分析をベースにしている、コーチが最も効果的な方法でプレイヤーに”技術的証拠”を伝えられるようにすることが狙いです。アプリの録画機能を利用して特定な動作を録画し、プレイヤーとの会話で活用することができます。問題は、コーチがこの「証拠」をどう捉えるかです。多くの場合、なにか選手に見せるものがあれば十分だと考えます。最も大切なことは、プレイヤーの手助けとなり、プレイヤーがやっていることを見せるために、いろいろな角度から撮影することです。学習の形態にはいろいろありま

“Enhance Your Skills with the PTR Coach App”

-Parkkonen

すが、一番多くを占めるのが「視覚」を通じての学習です。ですから、視覚的情報が多ければ多いほど、プレーヤーが変化に取り組もうとする姿勢が生まれるでしょう。しかしながら、この情報の取り扱いには注意が必要です。プレーヤーにやる気を出させるために「技術的証拠」を示す場合には「簡潔にすること」が基本です。



【基本的やり取り】

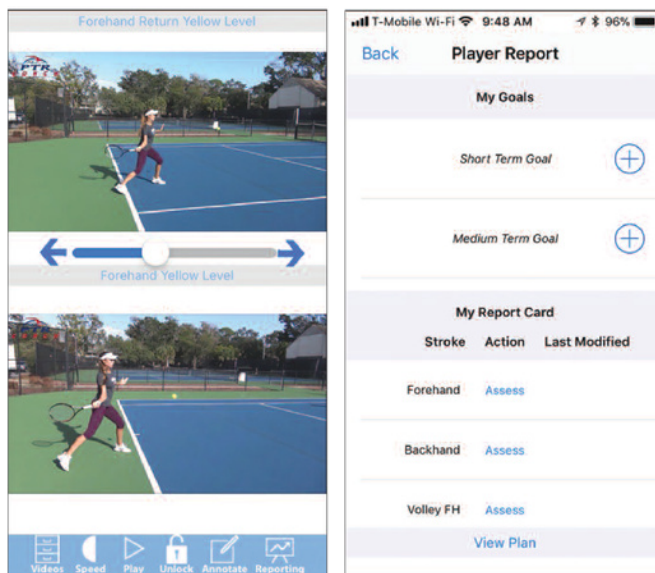
では、集めた証拠をどのように処理したら良いのでしょうか。ポイントは、あなたとプレーヤーの双方向のコミュニケーションを作ることです。ビデオを見たあとに話し合い、アプリのツールを活用して分析を行うことが始まりとなります。プレーヤーにもアプリをダウンロードさせて、使い方に慣れさせましょう。あなたがこのアプリを通じてどうしたいのかを理解してもらえれば、テクノロジーは自分のあら探しではなく、自分のためになるものだとわかり、信頼度も増すでしょう。

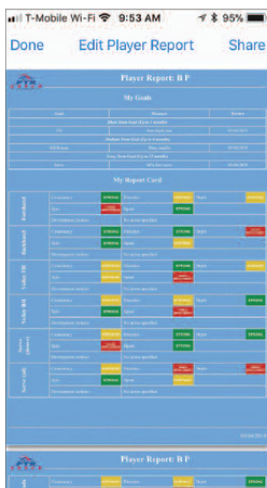
【個人に合わせたコミュニケーション】

このアプリを使う上で、この部分は極めて重要なところ。コーチは、それぞれのプレーヤーの個性や、学習スタイルや、環境について知らなければなりません。ビデオや、静止画や、音声付加機能などを活用できれば、対象とするプレーヤーに合ったコミュニケーション方法を取ることができます。アプリを使うことによって、プレーヤーを納得させるためのいろいろな情報を集めることができるので、コーチには一度に与える情報を選択するスキルが求められます。ポイントは「簡潔にすること」です。

【やる気を出させるフィードバック】

指導にテクノロジーを取り入れる、多くのコーチの既成概念にもたらす変化がこれです。このアプリの目指すところは、コーチがプレーヤーのポジティブさを引き出し、できることに気づかせるようにできるようにすることです。プレーヤーの多くはビデオに映る自分の姿を見たくないもので、皆さんは、一緒にビデオを見てみようと言ったときの彼らの嫌がる反応を思い出しませんか？こういった反応は、せっかくのテクノロジーが、プレーヤーの欠点とできないことを明らかにしているだけだと捉えられてきていることにあります。皆さんが、このアプリのストローク比較機能と、レポート機能を活用して、お互いにできることをポジティブに捉え、一緒に前進するにはどうしたらよいかを伝えることができるようになれば、プレーヤーもテクノロジーを活用しようという気持ちになるでしょう。テクノロジーをプレーヤーの動機づけに役立てることができれば、その価値と必要性は益々高まるでしょう。





【意欲的なやり取り】

今、明らかになったことで、このことが現実化します。どんなに小さなものでも変化は変化であり、コーチとしてはこの事実を認識する必要があります。そして、プレーヤーの成功についても同じ認識であるべきです。プレーヤーとの会話の内容は、まだ先は長いかもしれないけれども、うまく行っているという実感をもたせるものであるべきです。プレーヤーがアプリで見たことをコートで表現することで、自分自身が「気づく」経験を沢山すべきです。コーチがアプリを活用することに習熟した指導ができるようになれば、プレーヤーの成功体験は増えることでしょう。プレーヤーに課す課題は、プレーヤーにエネルギーを与えるようなものであるべきで、そうならば、アドバイスを取り入れて自発的にスキルの練習をするようになるでしょう。このアプリを常に使うことで、プレーヤーは、自分の“ビデオロッカー”から、うまくできてきている自分のビデオを再生することができるようになります。

【個人にあった練習の立案】

パズルの仕上げは、話し合った結果に従って、そのプレーヤーに合わせた練習を立案することです。プレーヤーにどこをどうすればよいのかを明示することで、目的もはっきりとして、こういった結果を出せがよいのかをはっきりしてきます。多くのコーチが常に、「目的を持った練習を！」と言うことを聞きますが、プレーヤーにはどのように伝わるのでしょうか？プレーヤーに明確でポジティブなものを提示することで、自分が練習していることの目的がわかるようになります。このアプリの“レポート機能”は、練習計画を立てる上で、短期・中期・長期の目標設定のために非常に役立つものです。保存されたレポートは、プレーヤーの改善状態をチェックするうえでのパフォーマンス状態の記録を整理しつつ、過去の状況の確認もしやすいのです。

最後になりますが、この記事の最初に述べた状況を振り返ってみましょう。我々コーチが、意識、動機づけ、理解、受け入れ、決断、そして、変化を促すことができれば、プレーヤーが、先に述べたような状況に決して再び陥ることのない状態を作れるでしょう。PTR COACHアプリを活用することで、プレーヤーの意識を高めてやる気を出させ、「変化」という最後のステージに向けて自分をしっかりと導いてゆくための理解を深めることができることになるでしょう。

プレーヤーの指導にこういったテクノロジーを用いるメリットは非常にたくさんあります。そして、PTRはコーチの皆様にとって価値のあるツールと資料を提供できることを非常に誇らしく思います。我々が掲げてきた目標は、コーチの方々にテクノロジーを取り入れ、将来のプレーヤーたちが、今以上に成功を収められるような環境を、皆様が作り上げることができるようなシステムを提供することでした。

さあ、新しいPTR Coachアプリをお楽しみください。

【筆者略歴】 Brian Parkkonen： PTRの教育部門ディレクターの彼は、“レベル3スペシャリスト”と“マスター・オブ・テニス(MOT)”のプログラム全般も含めて、PTRのすべての認定プログラムの教育内容と方向性について責任を持っている。その他にも、PTRのクリニシャンにプログラム内容をきちんと伝えるトレーニングや、新しい内容の企画と開発や、認定を受けていてキャリアアップを目指すメンバーのために“特別教育コース”という教育機会を企画監督している。彼自身、“MOT-PERFORMANCE”を取得しており、さらに、“Etcheberry Strength & Conditioning”と“USTA High Performance Coach”のそれぞれの認定コーチ資格を有する。2013年に、PTRから“サウスカロライナ州優秀メンバー賞”を受賞。彼の新しいキャリアのスタートとなったバンダーミーア・ワールドクラス・アカデミーでは、ヘッドプロと大学進路指導を担当。全米の主だった公共施設やプライベートクラブのディレクターも経験。USTAからは、南部地区ジュニアカップと南部地区のヘッドプロに任命され、USTAサウスカロライナ州ジュニア育成委員会委員長も務めた。彼の輝かしい経歴の中には、多くのWTAプレーヤーのコーチ経験や、Hilton Heas Prep女子テニスチームの州大会2連覇を成し遂げたことがある。

【翻訳・監修】 鈴木真一 (PTR JAPAN代表 / PTRインターナショナル・マスター・プロフェッショナル)

“Enhance Your Skills with the PTR Coach App”
-Parkkonen